

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	あるかな		
○保護者評価実施期間	令和7年 4月 1日		～ 令和8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数) 14名
○従業者評価実施期間	令和7年 4月 1日		～ 令和8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多くの社会資源を活用し、将来の自立に向けた取り組みを行っている。	JR等の公共の交通機関を使って外出している。	JR以外にも地下鉄やバスといったものの利用や、JRや地下鉄等の乗り換えなども行っていく。
2	HPのブログなどで、活動の様子を多くの方が知ることが出来る。	イベントや活動の様子などを週1回ほどの頻度で更新している。	イベントの更新の方が比率が高いため、今後は日中活動の様子も多く更新していく。
3	職員の年齢層が高く、育児経験豊富なスタッフが多い。利用者のご家族のお子さんに対する不安な点に気づきやすい。	送迎時親御様より受けた相談を職員間で共有し、適切なアドバイスが出来るようにしている。	体験だけでなく、多くの研修に参加し体験できていないことに対する知識も付け、よりスタッフ全員が適切なアドバイスが出来るようにする。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	空間の仕切りがない為、学習支援などの静の支援と運動療育などの動の支援との空間を分けることが難しい	空間が1つにまとまっており、扉などが無い為すべての活動と同じ空間で行うことになっている	現在1つのフロアにて活動を行っているが、2フロアでの活動も検討中である。
2	保護者の方が連絡帳以外で事業所の様子を知る機会が少ない	保護者の方との懇親会や保護者の方も参加できるようなイベントがない	保護者参加型のイベントも検討するなど、保護者の方が来やすい環境を作る。また保護者様の見学希望があれば見学を受け付けている。
3			